

・TEC-FORCE派遣人数 のべ2,655人・日
・災害対策用機械等 のべ414台・日

- 7月23日頃から北日本に停滞した梅雨前線の影響で、東北地方の日本海側を中心に北日本から西日本では大雨となり、山形県では25日の昼過ぎと夜に線状降水帯が発生して大雨特別警報を2度発表した。また、東北地方を中心に、24日から26日にかけての3日間の降水量が400ミリを超えた地点や平年の7月の月降水量を超えた地点があり、記録的な大雨となった影響により国管理で2水系4河川、県管理で11水系35河川で浸水被害が発生した。
- 秋田県、山形県を中心に、29自治体(13市12町4村)とホットラインを構築し、3県19自治体(2県庁8市5町4村)にTEC-FORCEとしてリエゾン等を派遣し自治体のニーズを把握したほか、東北地方整備局に加え、関東・中部地方整備局からも広域派遣を行い、ドローンも活用して効率的な被災状況調査等を実施し、被災自治体を支援。
- 被害の迅速な全容把握のため、防災ヘリコプター(みちのく号)とCar-SATによる被災状況調査を実施。
- 災害対策用機械(排水ポンプ車、照明車等)を前進配備し、浸水が発生した地区で緊急的な排水作業を実施。

自治体のニーズを把握(リエゾン)



県職員とリエゾンとの情報共有
(秋田県庁)



自治体職員との情報共有
(秋田県大仙市)

被災状況調査



ドローンによる被災状況調査
(秋田県由利本荘市)



被災状況調査(道路)
(山形県鮭川村)

被災状況調査(防災ヘリ、Car-SAT)



【ヘリ位置】山形県最上郡戸沢村
【撮影位置】山形県最上郡戸沢村

防災ヘリによる調査
(山形県最上郡戸沢村)



Car-SATによる調査
(秋田県由利本荘市)

災害対策用機械(前進配備と排水作業)



排水ポンプ車の前進配備
(山形県庄内町)



排水ポンプ車による排水活動
(秋田県大仙市)